

2026年度

北海道医療大学大学院心理科学研究科

臨床心理学専攻

博士前期(修士)課程

博士後期(博士)課程

学生募集要項

目次

学生募集要項／博士前期(修士)課程

臨床心理学専攻

一般選抜	1
社会人選抜	3

学生募集要項／博士後期(博士)課程

臨床心理学専攻

一般選抜	5
------	---

長期履修制度	7
--------	---

経済的支援制度	8
---------	---

北海道医療大学大学院

〈教育理念〉

本学の建学の理念「知育・德育・体育 三位一体による医療人としての全人格の完成」に基づき、教育理念を以下のように定める。

生命の尊重と個人の尊厳を基本として、保健と医療と福祉の連携・統合をめざす創造的な教育を推進し、確かな知識・技術と幅広く深い教養を身につけた人間性豊かな専門職業人を養成することによって、地域社会ならびに国際社会に貢献することを北海道医療大学の教育理念とする。

〈教育目標〉

1. 幅広く深い教養と豊かな人間性の涵養
2. 確かな専門の知識および技術の修得
3. 自主性・創造性および協調性の確立
4. 地域社会ならびに国際社会への貢献

大学院心理科学研究科（臨床心理学専攻）

1. 教育理念・教育目標

1. 博士前期（修士）課程

〈教育理念〉

本大学院の教育理念を基本として、心理科学の応用領域におけるより高度かつ実践的な専門的知識・技術力、および関連領域の科学技術の発展に対する知識を持ち、Scientist and Practitioner の立場から地域的・国際的に貢献しうる高度専門職業人の養成を目指し、もって人類の心の健康および心の教育研究の発展に寄与することを心理科学研究科臨床心理学専攻（修士課程）の教育理念とする。

〈教育目標〉

心理科学研究科臨床心理学専攻（修士課程）の教育理念・教育目的に基づいて、以下の教育目標を定める。

- 1) 深い学識と豊かな人間性の涵養
- 2) 公認心理師としての高度な専門知識および学術の修得
- 3) 臨床心理学領域における研究能力と問題解決能力の涵養
- 4) 高度専門職業人としての臨床心理領域における社会的要請への対応力の涵養

2. 博士後期課程

〈教育理念〉

本大学院の教育理念を基本として、修士課程で得た心理科学に関する応用領域の専門性を Scientist and Practitioner としての立場からより精緻に教育研究し、さらに心理科学の立場から心の研究の後継者となりうる人材を養成し、もって人類の心の健康と心の教育研究により高度に寄与することを心理科学研究科臨床心理学専攻（博士課程）の教育理念とする。

〈教育目標〉

心理科学研究科臨床心理学専攻（博士課程）の教育理念・教育目的に基づいて、以下の教育目標を定める。

- 1) 深い学識と豊かな人間性の涵養
- 2) 臨床心理学領域における高度な専門知識および学術の修得
- 3) 臨床心理学の研究者・教育者としての高度な研究能力の涵養

2. 北海道医療大学大学院 三方針（心理科学研究科）

＜入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）＞

1. 博士前期（修士）課程

心理科学研究科臨床心理学専攻（修士課程）では、保健・医療・福祉・教育、司法・産業の領域における心理臨床の高度専門家である公認心理師として、人類の幸福に貢献する志のある以下の資質を持った人材を求めます。

- 1) 大学における公認心理師養成カリキュラムを履修し、入学後に必要な知識および技能を修得している人
- 2) 心理臨床において、科学者実践家として幅広く心の問題に向き合う基礎的研究能力と志を有している人

なお、入学者選抜区分ごとの入学希望者に求める能力、水準等の判定方法は以下のとおりです。適性を総合的に評価して入学者を選抜します。

「一般選抜」は、英語及び臨床心理学領域に関する専門科目の筆記試験により修学に必要な学力を評価し、さらに研究計画書などの出願書類と面接により修学意欲及び研究計画の妥当性などについて評価します。

「社会人選抜」は、英語の筆記試験により修学に必要な学力を評価し、小論文により論理的思考力、表現力を評価します。さらに履歴書、業務調書及び研究計画書などの出願書類と面接により修学意欲及び研究計画の妥当性などについて評価します。

2. 博士後期課程

心理科学研究科臨床心理学専攻（博士課程）では、保健・医療・福祉・教育、司法・産業の領域における心理臨床の高度な教育指導者および研究者として、人類の幸福に貢献する志のある人材を求めます。

また、修士課程の能力に加えて、臨床の現場、教育・研究機関等において指導者となる志を持つ人材を求めます。

なお、入学者選抜区分ごとの入学希望者に求める能力、水準等の判定方法は以下のとおりです。適性を総合的に評価して入学者を選抜します。

「一般選抜」は、英語及び臨床心理学領域に関する専門科目の筆記試験及び口述試験により修学に必要な学力を評価し、さらに研究計画書、履歴書及び業務調書などの出願書類により修学意欲及び研究計画の妥当性などについて評価します。

＜教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）＞

本研究科「入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」に従い入学した大学院生に対し、本研究科の教育理念・目標に基づき、以下の方針のもとで教育を実施する。

1. 博士前期（修士）課程

心理科学研究科臨床心理学専攻（修士課程）の学位授与の方針に基づき、以下の方針のもとで教育課程を編成・実施する。

- 1) 実証に基づく臨床心理学教育課程として、科学者・実践家モデルの視点を涵養しつつ、公認心理師を養成するカリキュラムを設ける。臨床現場に提供する人材の質を保証するために、関連する身体医学的領域の専門家ともチーム作業ができる実践家としての能力を育成するカリキュラムを設ける。
- 2) 講義科目的評価はプレゼンテーション・討論の参加状況や筆記試験、レポート等を用いて評価する。実習の評価は、プレゼンテーション・討論の参加状況とクライアントのアセスメント結果および心理的支援の実技等を通して行う。修士論文作成に当たり、指導担当教員による形成的評価を継続的に行い、研究態度、課題研究到達度および最終年次における研究発表会、修士論文審査基準に基づいて総合的に評価を行う。

2. 博士後期課程

心理科学研究科臨床心理学専攻（博士課程）の学位授与の方針に基づき、以下の方針のもとで教育課程を編成・実施する。

- 1) 修士課程のカリキュラム履修を前提として、現場における指導者の能力、研究者としての能力を形成するために、基礎心理学および臨床心理学の両者にわたった幅広い教育カリキュラムを設ける。
- 2) 講義科目的評価はプレゼンテーション・討論の参加状況やレポート等を用いて評価する。博士論文作成に当たり、指導担当教員による形成的評価を継続的に行い、最終年次における研究発表会、口頭試問、学力検査および博士論文審査基準に基づいて総合的に評価を行う。

＜学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）＞

1. 博士前期（修士）課程

以下の要件を満たし、臨床現場において人の尊厳を重んじた科学者・実践家として自立できる者と認められ、修了後は公認心理師として社会に貢献することができる能力を修得した者に対して、「修士（臨床心理学）」の学位を授与する。

- 1) 心理科学研究科臨床心理学専攻（修士課程）課程に2年以上在学し、本研究科が定める履修上の要件を満たしている。
- 2) 研究指導を受け、学位論文を提出し、本研究科が行う論文審査および最終試験に合格している。

2. 博士後期課程

以下の要件を満たし、臨床現場、教育・研究領域において必要な指導的能力と研究能力を修得し、人の尊厳を重んじて、社会に貢献できると認められる者に対して、「博士（臨床心理学）」の学位を授与する。

- 1) 心理科学研究科臨床心理学専攻（博士課程）に3年以上在学し、本研究科が定める履修上の要件を満たしている。
- 2) 研究指導を受け、学位論文を提出し、本研究科が行う論文審査および最終試験に合格している。

博士前期（修士）課程
臨床心理学専攻

<一般選抜> <社会人選抜>

<一般選抜>

1. 募集人員

臨床心理学専攻 第1回:15名／第2回:5名 (学内推薦選抜・社会人選抜を含む)

2. 出願資格

下記のいずれかに該当する者

- (1)大学において公認心理師法第7条に定める心理学その他の公認心理師となるために必要な科目を修めて卒業した者、又は2026年3月までに卒業見込みの者
- (2)その他、公認心理師法及び文部科学大臣及び厚生労働大臣が(1)に相当すると認める者で、本学大学院心理科学研究所が出願を認めた者

3. 出願受付

- (1) 出願期間 第1回:2025年8月25日(月)～9月8日(月)必着／第2回:2026年1月13日(火)～1月27日(火)必着
- (2) 受付場所 入試広報課

4. 出願手続

入学志願者は、下記の書類を入試広報課に提出、又は郵送(締切日必着)すること。

- (1) 入学願書A・B・C票 (本学指定用紙)
- (2) 成績証明書 (最終出身機関長が発行し、厳封したもの)
- (3) 卒業証明書、又は卒業見込証明書
- (4) 研究計画書 (本学指定用紙)
- (5) 受験票送付用封筒 (郵送希望者のみ宛先明記のうえ、410円分の切手を貼付すること)

5. 検定料

30,000円 ※ 振替払込請求書兼受領証、又は払込受領証を入学願書C票に貼付すること。

6. 選考方法

学力試験、面接、提出書類等を総合して判定する。

7. 学力試験

試験日	時間	試験科目	場所
第1回:2025年9月18日(木) 第2回:2026年2月6日(金)	9:30～11:00	専門科目*1	札幌あいの里キャンパス
	11:30～13:00	英語*2	
	14:00～	面接	

*1 専門科目:臨床心理学および心理学

*2 辞書使用可(電子辞書は不可)

8. 合格発表

第1回:2025年9月25日(木)16:00／第2回:2026年2月17日(火)16:00

※ ホームページ上で発表し、合格者本人宛に書面で通知する。

9. 入学手続

(1) 入学手続期間：第1回:2025年9月26日(金)～10月10日(金)／第2回:2026年2月18日(水)～3月4日(水)

(2) 合格者は上記の入学手続期間内に入学手続を完了しなければならない。

(3) 入学手続完了者には入学許可書を交付する。

10. 納付金

(1) 入学金:200,000円 (入学時のみ)

(2) 授業料:800,000円 (年額)

(入学手続時及び2年次前期(4月):400,000円、後期(9月)400,000円)

上記のほか、後援会費(入会金5,000円:本学卒業生は免除、年会費30,000円)を委託徴収する。

(年会費:入学手続時及び2年次前期(4月):15,000円、後期(9月):15,000円)

入学手続時の納付金総額:620,000円

※入学金、授業料等の「経済的支援制度」については、12ページをご参照ください。

11. 入学辞退する場合の取扱い

入学手続完了後、やむを得ず入学を辞退する場合は、入試広報課にお申し出のうえ、2026年3月31日(火)16:00までに

入学辞退届(本学指定用紙)を提出してください。入学金を除く学納金は、4月末日までに指定の口座に返還します。

なお、上記期限までに「入学辞退届」の提出がない場合、本学学生としての身分が発生しますので、学納金等は一切返還いたしません。

注)「入学辞退届」の用紙は、申し出があった場合に送付いたします。入試広報課までお問い合わせください。

12. 注意事項

(1) 出願にあたっては、事前に研究指導を希望する教員に申し出てください。

(2) 入学願書を郵送する場合には書留郵便にて提出してください。締切日必着です。

(3) 一度提出した書類および検定料は返還いたしません。

(4) 入学を許可された者が卒業延期となった場合は、入学許可を取り消します。

(5) (4)の理由により入学許可を取り消された者は、上記「入学辞退する場合の取扱い」に従い、

入学金を除く学納金の返還手続きをとります。

(6) 提出書類に重要事項の記載漏れや虚偽の記載があった場合は、合格発表後においても、入学許可を取り消すことがあります。

(7) 出願に関する問い合わせ先：入試広報課

〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757 TEL:0133-23-1211

＜社会人選抜(第1回)＞

1. 募集人員

臨床心理学専攻 第1回:15名／第2回:5名 (学内推薦選抜・一般選抜を含む)

2. 出願資格

公認心理師法の施行前(2017年9月15日より前)に4年制大学に入学し、政令で定める科目を履修した者(通称、Eルート)。

3. 出願受付

- (1) 出願期間 第1回:2025年8月25日(月)～9月8日(月)必着／第2回:2026年1月13日(火)～1月27日(火)必着
- (2) 受付場所 入試広報課

4. 出願手続き

入学志願者は、下記の書類を入試広報課に提出、又は郵送(締切日必着)すること。

- (1) 入学願書A・B・C票 (本学指定用紙)
- (2) 成績証明書 (最終出身機関長が発行し、厳封したもの)
- (3) 卒業証明書
- (4) 研究計画書 (本学指定用紙)
- (5) 履歴書 (本学指定用紙)
- (6) 業務調書 (本学指定用紙)
- (7) 受験票送付用封筒 (郵送希望者のみ宛先明記のうえ、410円分の切手を貼付すること)

5. 検定料

30,000円 ※ 振替払込請求書兼受領証、又は払込受領証を入学願書C票に貼付すること。

6. 選考方法

小論文、学力試験、面接、提出書類等を総合して判定する。

7. 学力試験

試験日	時間	試験科目	場所
第1回:2025年9月18日(木) 第2回:2026年2月6日(金)	9:30～11:00	小論文*1	札幌あいの里キャンパス
	11:30～13:00	英語*2	
	14:00～	面接*3	

*1 実務に関連したもの

*2 辞書使用可(電子辞書は不可)

*3 専門知識に関する質問等を含む。

8. 合格発表

第1回:2025年9月25日(木)16:00／第2回:2026年2月17日(火)16:00

※ ホームページ上で発表し、合格者本人宛に書面で通知する。

9. 入学手続き

(1) 入学手続期間：第1回:2025年9月26日(金)～10月10日(金)／第2回:2026年2月18日(水)～3月4日(水)

(2) 合格者は上記の入学手続期間内に入学手続を完了しなければならない。

(3) 入学手続き完了者には入学許可書を交付する。

10. 納付金

(1) 入学金:200,000円 (入学時のみ)

(2) 授業料:800,000円 (年額)

(入学手続時及び2年次前期(4月):400,000円、後期(9月)400,000円)

上記のほか、後援会費(入会金5,000円:本学卒業生は免除、年会費30,000円)を委託徴収する。

(年会費:入学手続時及び2年次前期(4月):15,000円、後期(9月):15,000円)

入学手続時の納付金総額:620,000円

※入学金、授業料等の「経済的支援制度」については、12ページをご参照ください。

11. 入学辞退する場合の取扱い

入学手続完了後、やむを得ず入学を辞退する場合は、入試広報課にお申し出のうえ、2026年3月31日(火)16:00までに入学辞退届(本学指定用紙)を提出してください。入学金を除く学納金は、4月末日までに指定の口座に返還します。

なお、上記期限までに「入学辞退届」の提出がない場合、本学学生としての身分が発生しますので、学納金等は一切返還いたしません。

注)「入学辞退届」の用紙は、申し出があった場合に送付いたします。入試広報課までお問い合わせください。

12. 注意事項

(1) 出願にあたっては、事前に研究指導を希望する教員に申し出てください。

(2) 入学願書を郵送する場合には書留郵便にて提出してください。締切日必着です。

(3) 一度提出した書類および検定料は返還いたしません。

(4) 提出書類に重要事項の記載漏れや虚偽の記載があった場合は、合格発表後においても、入学許可を取り消すことがあります。

(5) 出願に関する問い合わせ先：入試広報課

〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757 TEL:0133-23-1211

博士後期（博士）課程
臨床心理学專攻

<一般選拔>

<一般選抜>

1. 募集人員

臨床心理学専攻 2名

2. 出願資格

下記のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位(心理学*)を有する者、又は2026年3月までに取得見込みの者
- (2) 外国において、(1)と同等の学位を有する者、又は2026年3月までに授与される見込みの者
- (3) (1)(2)と同等以上の学位、又は学力があると認めた者

* 心理学 … 臨床心理学、教育心理学などを含む。

3. 出願受付

- (1) 出願期間 2026年1月13日(火)～1月27日(火)必着
- (2) 受付場所 入試広報課

4. 出願手続

入学志願者は、下記の書類を入試広報課に提出、又は郵送(締切日必着)すること。

- (1) 入学願書A・B・C票 (本学指定用紙)
- (2) 修士論文要旨 (任意様式)
- (3) 修士課程成績証明書 (最終出身機関長が発行し、厳封したもの)
- (4) 修士課程修了証明書、又は修了見込証明書
- (5) 研究計画書 (本学指定用紙)
- (6) 履歴書 (本学指定用紙)
- (7) 業務調査 (本学指定用紙:職務経験を有する者)
- (8) 受験票送付用封筒 (郵送希望者のみ宛先明記のうえ、410円分の切手を貼付すること)

5. 出願方法

- (1) 入学志願者は、下記の書類を入試広報課に提出、又は郵送(締切日必着)すること。
- (2) 出願を希望する者は、予め研究研究指導を希望する教員と面談し、博士課程の研究テーマ・内容について相談すること。

6. 検定料

30,000円 ※ 振替払込請求書兼受領証、又は払込受領証を入学願書C票に貼付すること。

7. 選考方法

学科試験、口述試験および提出書類等を総合して判定する

8. 学力試験

試験日	時間	試験科目	場所
2026年2月6日(金)	9:30～11:00	専門科目*1	札幌あいの里キャンパス
	11:30～13:00	英語*2	
	14:00～	口述試験	

*1 専門科目:臨床心理学(一般心理学および臨床心理学)

*2 辞書使用可(電子辞書は不可)

9. 合格発表

2026年2月17日(火)16:00

※ ホームページ上で発表し、合格者本人宛に書面で通知する。

10. 入学手続

- (1) 入学手続期間 : 2026年2月18日(水)～3月4日(水)
- (2) 合格者は上記の入学手続期間内に入学手続を完了しなければならない。
- (3) 入学手続完了者には入学許可書を交付する。

11. 納付金

- (1) 入学金:200,000円 (入学時のみ)
- (2) 授業料:750,000円(年額)
(入学手続時及び2年次前期(4月):375,000円、後期(9月)375,000円)

上記のほか、後援会費(入会金5,000円:本学卒業生は免除、年会費30,000円)を委託徴収する。

(年会費:入学手続時及び2年次前期(4月):15,000円、後期(9月):15,000円)

入学手続時の納付金総額:595,000円

※入学金、授業料等の「経済的支援制度」については、12ページをご参照ください。

12. 入学辞退する場合の取り扱い

入学手続完了後、やむを得ず入学を辞退する場合は、入試広報課にお申し出のうえ、2026年3月31日(火)16:00までに入学辞退届(本学指定用紙)を提出してください。入学金を除く学納金は、4月末日までに指定の口座に返還します。なお、上記期限までに「入学辞退届」の提出がない場合、本学学生としての身分が発生しますので、学納金等は一切返還いたしません。

注) 「入学辞退届」の用紙は、申し出があった場合に送付いたします。入試広報課までお問い合わせください。

13. 注意事項

- (1) 出願にあたっては、事前に研究指導を希望する教員に申し出てください。
- (2) 入学願書を郵送する場合には書留郵便にて提出してください。締切日必着です。
- (3) 一度提出した書類および検定料は返還いたしません。
- (4) 入学を許可された者が修了延期となった場合は、入学許可を取り消します。
- (5) (4)の理由により入学許可を取り消された者は前記「入学を辞退する取扱い」に従い、入学金を除く学納金の返還手続きをとります。
- (6) 提出書類に重要事項の記載漏れや虚偽の記載があった場合は、合格発表後においても、入学許可を取り消すことがあります。
- (7) 出願に関する問い合わせ先:本学入試広報課
〒061-0293 北海道石狩郡当別町金沢1757 TEL:0133-23-1211

大学院 長期履修制度について

■長期履修制度とは

長期履修制度とは、学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり、計画的に教育課程を履修し、修了することを希望する場合に、その計画的な履修を認める制度で、仕事などとの両立を図りながら修了を目指すことができます。

■対象者

有職者（正規職員以外も含み、主としてその収入で生計を立てている者）、出産、育児、介護、その他のやむを得ない事情により、フルタイム学生としての修学が困難な事情があることを要件とします。

■長期履修期間及び在学可能期間

	標準修業年限	長期履修期間	在学可能期間
修士課程（博士前期課程）	2年	3年又は4年	4年（標準修業年限2年×2）
博士後期課程	3年	4年から6年	6年（標準修業年限3年×2）
薬学・歯学研究科博士課程	4年	5年から8年	8年（標準修業年限4年×2）

* 在学可能期間の範囲内で、1年単位で長期履修期間を定めることができます。

* 休学の期間は、上記期間に含まれません。

* 長期履修の有無にかかわらず、在学可能期間内に修了することができない場合には除籍の対象となります。

■授業料

標準修業年限分の授業料に相当する額を、次の計算式により、長期履修期間に応じて分割納付していただきます。

授業料年額＝当該研究科の授業料年額×標準修業年限÷許可された長期履修期間の年数

（10円未満の端数があるときは、これを切り上げる。）

なお、長期履修期間の変更（短縮又は延長）を認められた場合の授業料の年額は、次の計算式によります。

授業料年額＝（当該研究科の授業料年額×標準修業年限－すでに納入した授業料の総額）÷変更後の長期履修期間の年数

（10円未満の端数があるときは、これを切り上げる。）

【授業料の算定例】

例1：心理科学研究科修士課程の学生の標準修業年限は2年であるが、長期履修制度により、許可された修業年限が3年の場合の授業料年額 【800,000円×2年÷3年＝533,333円】

区分	各年度の授業料納入額			修了までの授業料総額
一般学生	1年目：800,000円	2年目：800,000円		1,600,000円
長期履修学生	1年目：533,600円	2年目：533,200円	3年目：533,200円	1,600,000円

例2：「履修期間を短縮した場合」… 心理科学研究科修士課程の学生の標準修業年限は2年であるが、1年目を終えて当初予定の長期履修期間4年を3年に短縮した場合

	各年度の授業料納入額				修了までの授業料総額
	1年目	2年目	3年目	4年目	
(A)	400,000円	400,000円	400,000円	400,000円	1,600,000円
(B)	400,000円	600,000円	600,000円	—	1,600,000円

* (A)・・・当初の4年の場合の授業料

(B)・・・当初4年の長期履修期間を、1年目を終えて3年に変更した場合の授業料

この制度を利用する場合は所定の手続きが必要です。詳細は下記宛にご照会ください。

・心理科学研究科 0133-23-1211（内線：2138）

【経済的支援制度】

(1) 入学金免除

本学の卒業生(※)が本学大学院に進学する場合、入学金を免除します。

※ 北海道医療大学、北海道医療大学大学院のいずれかを卒業または修了した者

(2) 学校法人東日本学園 大学院生奨学金

次の1~4のいずれかの要件を備え、なおかつ試験成績並びに面接の結果により、人物並びに成績優秀で奨学金の給付が適当と認められた場合、入学金が免除となります。

また、4に該当する場合は授業料30%も免除となります。

1. 北海道医療大学歯学部附属歯科衛生士専門学校、札幌医療福祉専門学校のいずれかを卒業した者
2. 北海道医療大学認定看護師研修センターを修了した者
3. 本学と連携協定を結んでいる医療機関・社会福祉施設等に勤務し、社会人大学院生として入学した者
4. 国外の大学・大学院等を卒業もしくは修了した外国籍を持つ者

(3) 学校法人東日本学園 奨学金

人物・学業ともに優秀で、経済的理由により修学困難な方に貸与されます。無利子で、10年以内の均等年賦返還を原則とします。

修士課程 年額 600,000円 ／ 博士課程 年額 800,000円

(4) 日本学生支援機構

機構の奨学金制度は、勉学に励む意欲があり、またそれにふさわしい能力を持った学生・生徒が経済的理由により修学をあきらめることのないよう支援することを目的としています。第一種(無利子)と第二種(有利子)があります。

入学者の貸与月額

	修士・博士前期課程 専門職大学院の課程	博士後期課程 博士医・歯・獣医・薬(6年制学部卒) 学課程
第一種奨学金	50,000円 又は 88,000円	80,000円 又は 122,000円
第二種奨学金	50,000円・80,000円・100,000円・130,000円・150,000円のいずれか	

第一種奨学金では、2種類の月額から選択できます。

第二種奨学金では、5種類の月額から選択でき、希望により、採用された年度の4月に遡って借りることができます。

秋季入学者対象の募集も行われます。

貸与期間中に必要に応じて、貸与月額を変更することもできます。

第一種奨学金受給者は、学問分野での成果、専攻分野に関する文化・芸術・スポーツにおける活躍、ボランティア等での社会的貢献活動等を含めた評価によって顕著な業績を認定された場合、返還が免除される制度があります。

(5) 日本学生支援機構 授業料後払い制度

大学院修士課程(博士前期課程)の在籍者が、在学中は授業料を納付せず、修了後の所得等に応じて納付(後払い)できる制度です。対象者は、日本学生支援機構の修士段階を対象とした第一種奨学金と同様の家計基準を満たす者。併せて生活費奨学金として月額1~4万円(選択可)の貸与を受けることができます。(生活費奨学金のみの貸与はできません。)

なお、授業料以外の入学金や後援会費等は支援の対象となりません。

※詳細については以下の本学HPよりご確認ください。

<https://sites.google.com/hoku-iryo-u.ac.jp/daigakuin-yoko/top>

【A 票】

受験番号

*

2026年度 北海道医療大学大学院心理科学研究科 入学願書

*当てはまる箇所に○をつけること。

修士課程		博士課程		一般選抜		社会人選抜	
姓 名	姓 名	男 ・ 女	生年月日 西暦 年 月 日	専 攻	臨床心理学専攻		
現住所	〒 一 (現住所と同じ場合は無記入)			電話	() 一		
連絡先	〒 一 (現住所と同じ場合は無記入)			電話	() 一		
出願資格 (修士課程)	大学 短期大学 学部 専修学校				西暦 年 月 日 (卒業・卒業見込・修了)		
出願資格 (博士課程)	大学大学院 大学 短期大学 学部 専修学校				西暦 年 月 日 (卒業・卒業見込・修了・修了見込)		
学部卒業・研究科修了 後の履歴(詳細に記入)							(写真) 4cm × 3cm
免許・資格等 (免許番号)	年 月 取得 ()						
	年 月 取得 ()						
	年 月 取得 ()						

記入上の注意

- 黒のボールペンを使用して楷書で記入すること。
- ※印は記載しないこと。
- 本人連絡先は、受験前後に本人が連絡を受けられる場所(電話番号)であること。
- 写真は、脱帽・上半身・正面、縦4cm × 横3cm のもので、出願前3か月以内に撮影したものを添付すること。

2026年度

受 験 票

〔B票〕

受 験 番 号	※
---------	---

↓いずれかに○をつけること

一 般	社会人
-----	-----

フ リ ガ ナ
氏 名

(写 真)

4cm × 3cm

切り離さないでください

2026年度

〔C票〕

受 験 番 号	※
---------	---

↓いずれかに○をつけること

一 般	社会人
-----	-----

全 面 に
のりづけ

振替払込請求書兼受領証
払込受領書 貼付欄

大学院心理科 学研究科

※印欄は記載しないこと

※印欄は記載しないこと

受験心得

- 1 受験生は、必ず本受験票を持参すること。
- 2 受験生は、試験開始の20分前までに試験室に入室着席し、受験票を机の右端に置くこと。
- 3 試験中、机の上に置くことのできるものは、特に認められたもの以外、筆記用具（鉛筆・消しゴム）と受験票のみとする。
- 4 昼食その他の所持品は、監督者の指定する所に置くこと。
- 5 原則として、試験開始後、1時間を経過しなければ退場してはならない。
- 6 試験中は、すべて監督者の指示に従うこと。

問合せ先

北海道石狩郡当別町金沢1757番地
北海道医療大学
入試広報課 (0133) 22-2113

研究計畫書 (修士課程・博士課程／臨床心理学専攻)

〈裏面に続く〉

研究の方法（具体的な進め方）について述べてください。

北海道医療大学大学院 心理科学研究科

履歷書

(写 真)

*氏名欄に必ず捺印のこと

年 月 日記入

4cm \times 3cm

受験番号 ※		志望 専攻	臨床心理学専攻			4cm × 3cm	
姓 名			性 別	男・女	生年月日	西暦 年 月 日	
現住所	〒 -					電 話	() -

北海道医療大学大学院 心理科学研究科

業務調書

姓 名	志望 専攻	受験番号 ※
-----	----------	-----------

I. 現在携わっている業務の内容について具体的に記入してください。

業務内容

II. 著書、論文、学会発表などがあれば、そのタイトル、掲載誌、学会名、発表年月日などを記入してください。

(1)

(2)

(3)

北海道医療大学大学院心理科学研究科

＜札幌あいの里キャンパス＞

〒002-8072

北海道札幌市北区あいの里2条5丁目

TEL:011-778-8931

北海道医療大学入試広報課

＜当別キャンパス＞

〒061-0293

北海道石狩郡当別町金沢 1757

TEL:0133-23-1211(代表)

＜札幌サテライトキャンパス＞

〒060-0004

北海道札幌市中央区北4条西5丁目

アスティ 45 12 階

TEL:011-223-0205